

医労連女代号外 2011年11月

全厚労女性委員会ニュース



全厚労女性委員会の1年間の取り組みを紹介！

全厚労は、年4回の委員会と女性集会、6～7月の「母性保護月間」を中心に、「健康で美しく輝いて働き続けるために」をテーマに運動しています。

“集合写真”で、みんな仲間に、和気あいあいと…



上の写真は11年度のメンバー、右は10年度のメンバーです。フランスブランドのバッグは、女性集会参加者の資料袋として配布しました。



全厚労女性委員は各県1名で構成していますが、半数近くが1～2年で交代するため、顔と名前を覚えられるように、集合写真と名簿をセットにして委員に送っています。



“毎回ミニ学習”で参加して良かったと思える会議

毎回委員会で「ミニ学習」を行って、参加して良かったと思える会議にしています。第1回は医労連・山田委員長に「女性部活動」について、第2回は全労連・大西さんから「育児介護休業法」について、第4回では、日大歯学部・野口先生の「放射能のお話」。地域の方も参加しました。



次の女性集会は6月8～9日に福島・磐梯熱海で

今年は「平和をテーマ」に、憲法と戦争被害を学ぶ

6月に浅草で行った「第34回女性集会」では、「九条の会」事務局長の小森先生から「震災・原発と憲法」の話を、「平和の語り部」中川さんから、東京大空襲の体験を聞きました。



**誰もが涙なしには
聞けませんでした**



集会1日目グループに分かれ、浅草周辺の戦跡めぐり。言問橋のたもとの慰霊碑（上）、焼けた言問橋（中）、焼夷弾で焼けた浅草寺境内のけやき（右）など、今も残る戦争の傷跡を目の当たりにしました。

各県で、女性集会や“母性保護月間”に取り組む

各県では「月間」で、「香り闘争」や女性集会をやっています。ポケットティッシュを作成したりもしています。10年度の取り組みでは、フラワーアレンジメント（茨城）、健康ストレッチ（秋田）、とんぼ玉作り（岐阜）などの楽しい企画もあります。

